

2014年（平成26年度）複数年サイクル点検評価レポート【施策評価】

分野名	Ⅲ 魅力と活力ある快適な地域づくりの推進	施策 No.	33	施策名	暮らしやすい快適な都市環境の確保（良好な住環境の確保）
-----	----------------------	--------	----	-----	-----------------------------

目的、内容	(環境総合計画に記載が無いが、地盤沈下、住環境など、生活環境の保全に係る施策として実施されているもの。)				
副次的効果、外部効果等					
関係法令、行政計画等	地盤沈下関係：工業用水法、ビル用水法、府生活環境保全条例 温泉許可関係：温泉法				
国等の政策、社会情勢等					
施策実施に要したコスト（職員人件費を除く）	事業のコスト（千円）		2011年度（決算額）	2012年度（決算額）	2013年度（決算見込額）
	環境目的の事業費	本施策が主たる目的であるもの	3,501	3,932	3,207
	環境以外の目的を含む事業費	本施策が従たる目的であるもの	0	0	0
			38,604,915	30,574,901	33,412,487
取組指標及び実績（施策効果の定量評価）	名称	把握方法	実績		
	① 地盤変動状況の推移	阪神地区地盤沈下調査連絡協議会における大阪府全域及び阪神地域を対象とした水準測量データ	昭和50年以降、顕著な沈下は観測されておらず、地盤沈下は沈静化		
計画の進捗状況	計画の内容	進捗状況*	主な事業の名称	事業内容・実施状況等	
	(定義なし)	(評価対象外)	地盤沈下規制指導事業	地盤沈下を未然防止するため、地盤沈下観測所での地下水位・地盤沈下量の常時監視、地下水採取事業場に対する指導、地下水採取量の把握等を実施	
			温泉に関する許可・指導等	温泉法に基づく温泉掘削、動力装置、利用の許可事務及び指導等を実施	
			府営住宅の建設・建替え・維持修繕	防災性の高い良好な住環境を整備・維持	
			住宅市街地総合整備事業	老朽住宅の除却・建替え、公共施設の整備等を行うことにより、防災性を向上させ良好な住環境の形成を推進	
		長期優良住宅の普及の促進	構造・設備について長期にわたり良好な状態で使用できる措置が講じられた優良な住宅を認定し、普及を促進して、住環境の向上や環境負荷への低減を図る		
※進捗状況：☆☆☆計画以上の進捗/☆☆計画どおり/☆計画以下の進捗/△計画とは異なる事業内容で進捗					
評価	施策目的の達成状況	評価	理由等		
	事業・工程の進捗状況	—	(数値目標が無いため評価できない。)		
計画見直し又は改善事項	見直し・改善点の有無	—	(計画に取組内容について記載が無いため評価できない。)		
	目標	有	見直し・改善点の内容等		
	施策の方向・主な施策	有	生活環境の保全を推進する施策としての位置づけを明確にする観点から、計画への記載を検討する。		
	工程表	—			
その他の改善事項	無				
関係課室	環境保全課、住宅まちづくり部、健康医療部環境衛生課				

環境総合計画部会委員による点検（所見）	点検評価手法の適正さについて	評価結果について	計画の見直し又は改善方針について
	良好な住環境の評価の取り組み指標が地盤沈下だけでよいのか。今後住環境が悪化する可能性も考えられ、住宅まちづくりの指標が必要であろう。	評価結果が記入されていない。	地盤沈下は昭和50年以降顕著ではないことから、住宅まちづくりに着いての指標を入れるよう、またこの改善方針は妥当である。